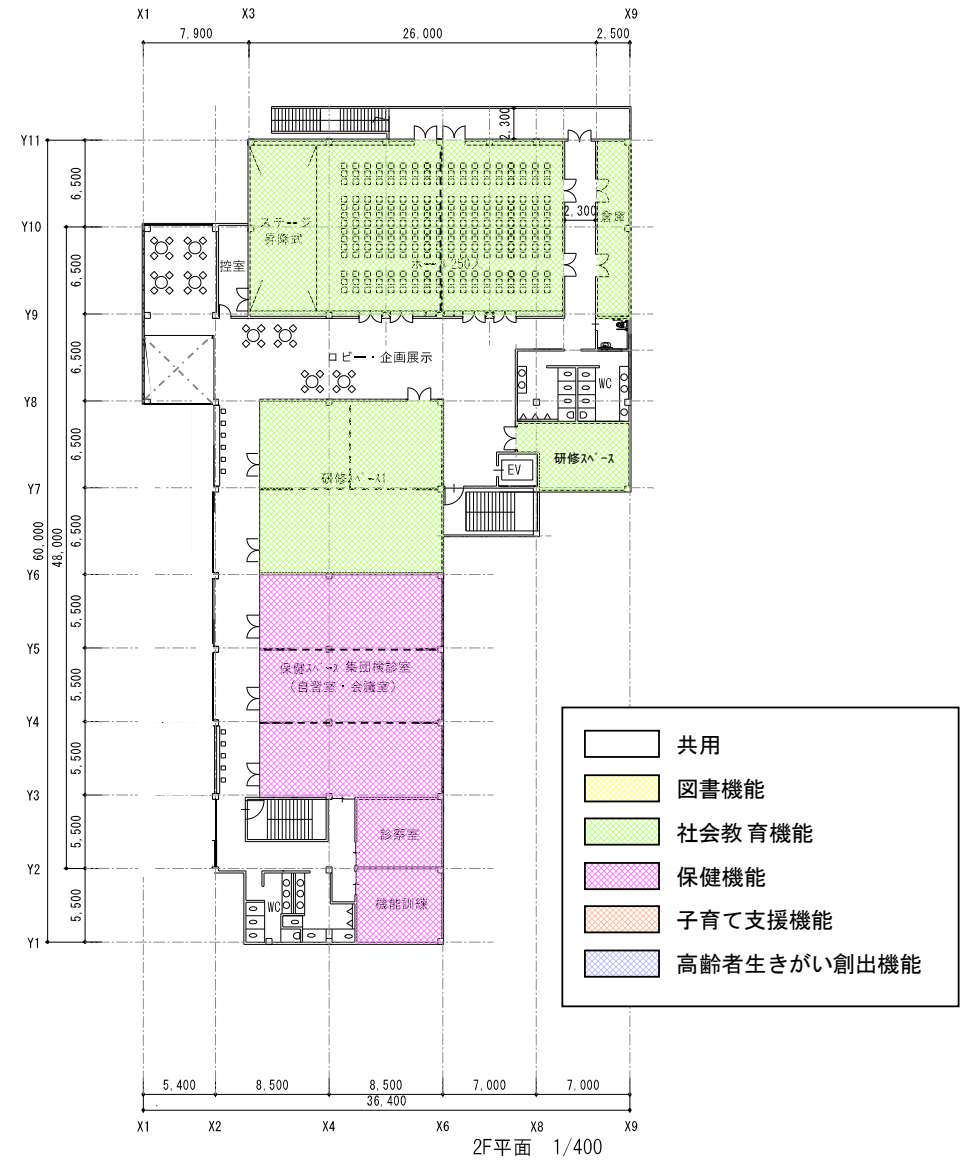
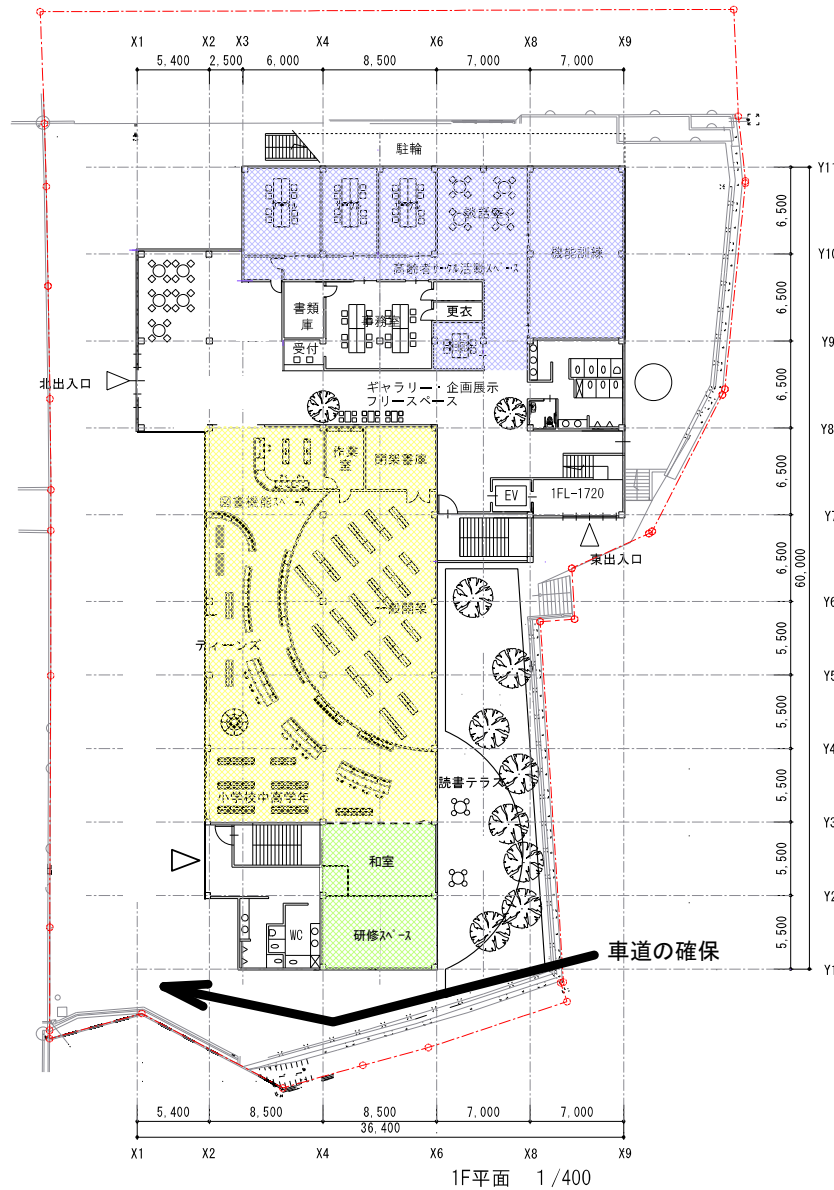


4) 各階平面図



※今後、基本設計を見直す中で、建物形状、部屋形状、面積の変更が想定されます。



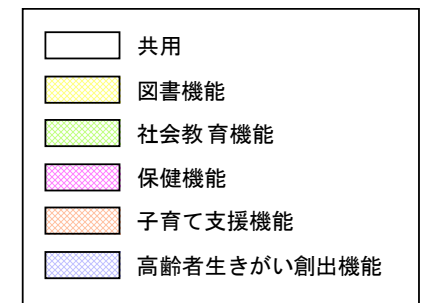
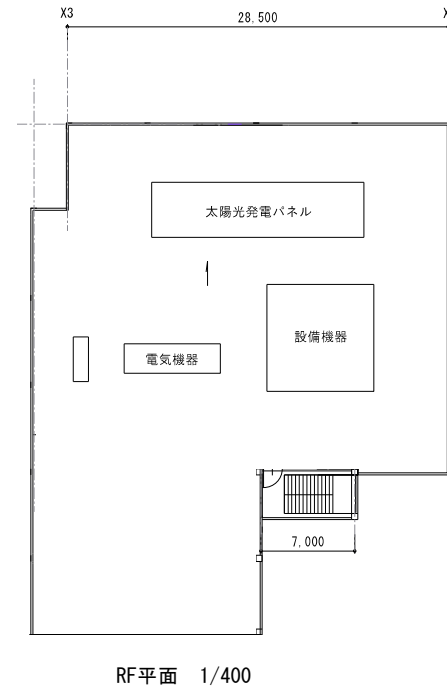
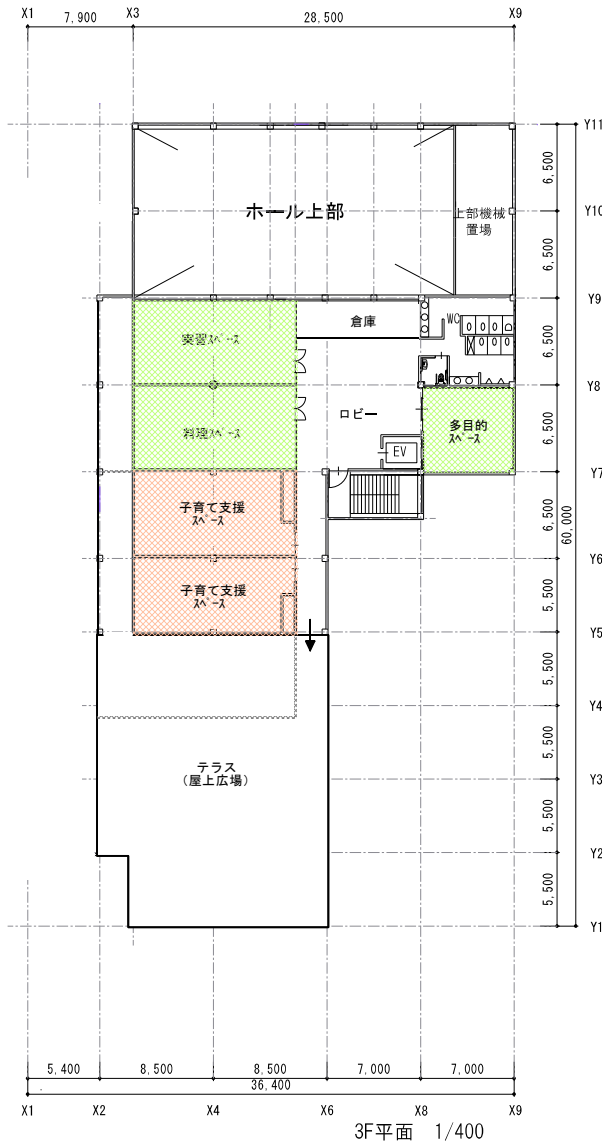
- 共用
- 図書機能
- 社会教育機能
- 保健機能
- 子育て支援機能
- 高齢者生きがい創出機能

変更後計画図 (1F・2F)

4) 各階平面図



※今後、基本設計を見直す中で、建物形状、部屋形状、面積の変更が想定されます。



変更後計画図 (3F・RF)

延床面積 4,000 m²を 3,500 m²にした場合の各種比較

面積

(単位：m²)

	R5. 2. 21 全協説明時	変更後	差
共用	1,550	1,340	210
図書機能	620	510	110
社会教育機能	1,010	865	145
保健機能	330	315	15
子育て支援機能	170	155	15
高齢者生きがい創出機能	320	310	10
計	4,000	3,495	505

部屋数

(単位：室)

	変更前	変更後
社会教育機能	8	8
可動間仕切り区画後	10	11
保健機能	3	3
可動間仕切り区画後	5	5
子育て支援機能	2	2
高齢者生きがい創出機能	6	6

コスト

	現計画 (4,000 m ²)	変更後計画 (3,500 m ²)	差額
建設費	26.7 億円	24 億円	2 億 7 千万円
ランニング費用 (年間運営費)	6,600 万円	6,300 万円	300 万円
(参考) 1 年間の LCC ※50 年間の LCC から算出	1.67 億円	1.5 億円	1,600 万円